

## ～人が集う「中谷」～学びの郷づくり事業

### 取り組みに至る背景・事業の目的

中谷地区では、棚田オーナー制度など、都市との交流事業を実施している。交流を深めるためには、地元住民が交流の講師となり、主体的に活動に参加することが不可欠であり、体験の講師となるためのスキルアップが求められている。

今回、間伐材や萱など使い、昔ながらの小屋（簡易的な住居）を作る学習の講師を養成することにより、地域ぐるみで体験者を受け入れ、NPOと地域住民との協働により、地域の活性化を図る。

### 事業内容

- 「ふるさとの家づくりインストラクター」の養成（10名）  
特別講師（屋根職人）を依頼し、骨組みから屋根葺きまで全ての工程の指導を受けた。
- 地元の間伐材、萱を使った家づくり交流会の開催  
夏の短期山村留学時に小屋作りを体験した。また、縄の中に一人ひとりメッセージを書いた紙を縋い込んだ。
- 小屋（簡易的な住居）の建築  
地元の間伐材を山から切り出す作業から始まり、屋根に使用する萱についても、実際に刈り取りまで行った。



### 事業効果

- 体験講師のスキルアップに役立つとともに、地域の協働体制の基盤が築かれた。
- 家づくり交流会では、夏の短期山村留学及び俳優永島敏行が代表を務める（有）青空市場の主催の山村体験とタイアップし、他地域から大勢の方々（150名）が参加し、都市や他地域との交流の拡大につながった。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

今後は、里山整備で発生した間伐材の有効利用を図るため、炭焼き窯を造る講師を養成し、更なる体験講師としてのスキルアップに取り組みたい。

山村留学卒業生など小谷を訪れた方々とのネットワーク化を図るため、SNSなどを構築して交流を拡大したい。

#### 【選定のポイント】

都市と農村との交流の拡大が図られるとともに、NPO法人と地域住民との連携・協働が認められる。

団体名	特定非営利活動法人 小谷山村留学育成会（小谷村）	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	事務局 電話 0261-85-1660	事業費	705,964円
ホームページ	<a href="http://otarisanryu.michikusa.jp/">http://otarisanryu.michikusa.jp/</a>	支援金額	700,000円